

令和5年2月15日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）教員の負担軽減に向けたデジタル学習システムの活用について

多くの新しい教育テーマに取り組むことが求められる教育現場において、教育テーマごとに開発されたデジタル学習システムを活用して授業を行い、教員の負担を軽減してはどうかと思うが、教育長の所見を伺う。

（答）

学校において、デジタル機器により様々な学習支援コンテンツを活用することは、児童生徒の学びの質の向上と併せて、教材等の準備などに係る教員の負担軽減にもつながるものであると認識しております。

県教育委員会におきましては、コロナ禍における臨時休業期間に、児童生徒の学びを保障するため、全ての小・中・高等学校及び特別支援学校に対して、学習支援ソフトやオンデマンド動画等の活用を進めるよう、情報提供を行っており、現在は、各学校において、こうした学習支援コンテンツの活用が進んでいるところでございます。

例えば、「NHK for School」のサイトには、消費者教育や主権者教育等、新しい教育テーマを含む様々な内容について、授業で活用しやすいよう10分程度でまとめられた動画が掲載されており、多くの学校において授業での活用が進んでいるとお伺いしております。

県教育委員会といたしましては、引き続き、デジタル機器の効果的な活用に関する研修を通して、学習支援コンテンツの活用を進めることにより、児童生徒の学びの質の向上と教員の負担軽減を図ってまいります。